

## 平成30年度 九州産業大学教員免許状更新講習実施日及び開設講習一覧

[必修領域] 講習時間 6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
8月1日(水)	① 14001 教育の最新事情	本講習においては、文部科学省が示す「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としてのこども観、教育観等についての省察」「こどもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「こどもの生活の変化を踏まえた課題」という4つの事項を基本テーマに据えながら、校種の別を問わず、すべての教員に求められるべき「教育の最新事情」に関する学術的知見のエッセンスを学ぶことを目的とする。	160人	教諭・養護教諭

[選択必修領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
7月24日(火)	14002 ② 幼児期の道徳性の育成と幼小連携のあり方	本講習では、子どもの道徳性の発達状況とそれに対する道徳教育のあり方を幼稚園及び小学校における道徳教育の現状から考察する。小・中学校における道徳教育の教科化が問題になっているが、それにつながる幼稚園教育全体における道徳教育の必要性和重要性を明らかにし、幼児期と少年期における道徳教育の連続性について明らかにしていきたい。	35人	幼稚園・小学校教諭
7月28日(土)	14003 ③ 英語教育における4技能統合を目指したリスニング活動	英語教育において、4技能統合を目指した英語教育の実践に向けて、特にリスニング活動に焦点を当て、理論や実践を通して、実際の授業に役立つヒントを教授していく。また、主体的なリスニング活動を紹介します。模擬授業等を通じて、教員自身の指導力および英語力の向上につながるようにしたいと考えている。講習は日本人教員が分担して行い、主体的なリスニング活動になるための理論的概説と具体的な活動例について教授し、受講者の理解を深めていくことを目指す。	40人	中・高等学校教諭 (英語教科及び語学教育に関心の ある教諭)
8月2日(木)	14004 ④ 英語教育における4技能統合を目指したリーディング活動	英語教育において、4技能統合を目指した英語教育の実践に向けて、特にリーディング活動に焦点を当て、理論や実践を通して、実際の授業に役立つヒントを教授していく。また、主体的なリーディング活動を紹介します。模擬授業等を通じて、教員自身の指導力および英語力の向上につながるようにしたいと考えている。講習は日本人教員が分担して行い、主体的なリーディング活動を行うための理論的概説と具体的な活動例について教授し、受講者の理解を深めていくことを目指す。	40人	中・高等学校教諭 (英語教科及び語学教育に関心の ある教諭)
8月22日(水)	14005 ⑤ 学校に求められる教育力と学校経営(家庭・地域との連携を基盤として)	本講習においては、チーム力を強化し魅力ある学校にするために、学校経営におけるマネジメント・サイクルについての具体的事例を紹介するとともに、各大学のミッションやビジョンを明確にしたうえで、自校の課題解決を図る。また、社会の変動・教育施策の動向の把握や学外との連携等、学校運営を行う上で欠くことのできない危機管理上の課題について考察する。	40人	小・中・高等学校 教諭の中級管理 職者
8月23日(木)	14006 ⑥ 児童生徒の道徳性を育む道徳教育のあり方	本講習では、学校の教育活動全体を通じて児童生徒の道徳性を養うという道徳教育の大原則に基づき、道徳科だけでは果たし得ない道徳教育の充実方策を探りたい。具体的には、道徳が教科化されたことの意味を考えるとともに、道徳教育の基礎理論を踏まえながら、児童生徒の道徳性を効果的に育成する方法について検討する。	50人	小・中学校教諭

[選択領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
7月24日(火)	14007 ⑦ インターネット情報の検索と分析	インターネット上には様々な情報が存在している。しかし、これらの情報は信頼性が検証されたものとは言えない。講習では、ネットワーク情報の信頼性を検討するとともに、その情報の検索・利用について考えることで、検索エンジンの上手な使い方についても具体例を挙げながら実習していく。パソコンを使った実習であるため、キーボードからのタッチタイピングによる文字入力が可能なる方を対象とする。	40人	小・中・高等学校 教諭(情報・商業・ 技術・工業教科及 び情報教育に関 心の教諭)
	14008 ⑧ はじめてのWebデザイン	Webの技術は、対外向けの情報発信のみならず、組織内部の情報共有、個人的なノートとして、さらにプレゼンテーションツールとしても活用できる。本講習では、Web標準技術としてのHTMLとCSSを用いたWebページの制作体験を行う。	20人	小・中・高等学校 教諭
	14009 ⑨ シルバーメタルワーク～銀によるジュエリー作品の製作～	工芸史に触れながら素材に関する基礎的知識を学ぶ。また、素材の1つである純銀を使用してアクセサリーの制作を行う。工芸作品の制作を行うことで生徒に工芸とはなにかを学ばせる手立てとする。	20人	中・高等学校教諭 (美術教諭及び工 芸分野を教材とし て使用する教諭)
	14010 ⑩ 子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現する図画工作科の時間をデザインする	この講習では、図画工作科の「鑑賞」に焦点を当て、アメリカ・ニューヨーク近代美術館で開発されたVTS(ビジュアル・シンキング・ストラテジー)という対話型鑑賞を用い、子どもたちの主体的な習得・学習・探求という学習プロセスから問題発見・解決能力の向上、そして他者との協働による対話的な学びの実現、さらに作品への興味関心から、深い学びへと導く方策を参加する教員がグループワークを通じて、アクティブ・ラーニング型授業を展開する。	30人	幼稚園・小学校教 諭

## 平成30年度 九州産業大学教員免許状更新講習実施日及び開設講習一覧

[選択領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
7月28日(土)	14011 ⑪ 子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現する図画工作料の時間をデザインする	この講習では、図画工作料の「鑑賞」に焦点を当て、アメリカ・ニューヨーク近代美術館で開発されたVTS(ビジュアル・シンキング・ストラテジー)という対話型鑑賞を用い、子どもたちの主体的な習得・学習・探求という学習プロセスから問題発見・解決能力の向上、そして他者との協働による対話的な学びの実現、さらに作品への興味関心から、深い学びへと導く方を参加する教員がグループワークを通じて、アクティブ・ラーニング型授業を展開する。	30人	幼稚園・小学校教諭
	14012 ⑫ 情報科学入門	情報科学の基礎を学ぶ。情報リテラシーの入門として、ネットワーク社会における個人情報やセキュリティについて講義する。プログラミングの入門として、Processingを用いたプログラミングを実習する。	30人	中・高等学校教諭(情報・技術・工業教科及び情報教育に関心のある教諭)
	14013 ⑬ 生活環境デザインの世界	生活環境デザインとは何か？本講習では、工芸デザイン、プロダクトデザイン、空間演習デザインという、我々の生活環境づくりに密接な3つの立体系デザイン領域について、その現状を俯瞰する講義(午前)と実習(午後)を行う。問題解決型授業の展開、職場環境の改善、立体物を制作する楽しさなど、広く教育現場全般に求められるデザインについて学ぶ。	30人	小・中・高等学校教諭(芸術系教育及びデザインに関心のある教諭)
	14014 ⑭ 教育現場で活かすカウンセリング	カウンセリングで最も大切で最も難しい「傾聴」。この傾聴を教師という立場で行うことはどうしたことなのか。臨床心理士の立場からカウンセリングにおける「傾聴」を紹介し、受講者と一緒に演習を通して教育現場でどのように活かせるかを考える。	50人	幼・小・中・高等学校教諭、養護教諭
	14015 ⑮ アニメーション・映像の世界	アニメーション・映像の原理、制作方法を基礎的実習、参考映像等を鑑賞しながら学ぶ。映像の基本であるストップモーションアニメーションを制作し、映像についての理解を深めていく。また、映像鑑賞を行い、生徒たちに何を学ばせるべきなのかを考察する。	20人	小・中学校教諭(美術教諭及び映像を教材として使用する教諭)
8月2日(木)	14016 ⑯ 哲学へのいざないー「深く考える」を楽しみながら学ぶ入門講座	前半では、現代の若者たちを哲学へのいざなう方途を具体例に即して探る。プラトンのイデア論と映画『マトリックス』、ルソーの「自然に還れ」とホームズ、といったトピックを取り上げる予定。後半では、ヘーゲルの弁証法とアニメ『エヴァンゲリオン』を取り上げる予定。	30人	小・中・高等学校教諭(社会科系教育に関心のある教諭)
	14017 ⑰ ころを育てる心理教育とカウンセリング	2020年度の入試改革を前にして、教育現場では子どもたちの思考力・判断力・表現力の醸成が求められる流れにあるが、その前段階として、自分の気持ちを感じ、気持ちを抱える力がそもそも育っていない子どもたちもいる。様々なレベルの子どもたちが1つのクラスにいる中で、心理教育をどう行っていくか、不適切養育家庭への子どもへの個別対応をどう行い得るか等、共に考える。	40人	幼・小・中・高等学校教諭、養護教諭
	14018 ⑱ ストレスマネジメント教育の実践	近年、子どもたちのストレスは学校現場にとって重要な問題であり、早急な対応が求められている。本講義では、ストレスマネジメント教育の体験・実践を通して、現場で使えるストレスマネジメント教育のあり方を参加者とともに考える。	40人	幼・小・中・高等学校教諭、養護教諭
	14019 ⑲ 「幼児期に育てたい10の姿」と保育の質の向上につながる実践記録の書き方	本講習では、この度改定された幼稚園教育要領と保育所保育指針の方向性について解説をした後に、「幼児期に育てたい10の姿」について解説する。その後、各自持参した保育記録の資料を基に、保育場面を記録する方法を説明し、実際に子どもの育ちをとらえるための記録を書き、グループで分析する演習をする。	30人	幼稚園教諭
	14020 ⑳ 彫刻・立体造形における創造性と指導	この講義は、前半の講義と後半の実習で構成される。講義は「創造性」をキーワードに、彫刻・立体造形の歴史と現代の表現や技法について行う。実習は塑造で手の制作を行う。立体表現における創造性を養う指導とは、教材研究や技法などについても参加者相互の意見交換を行い、園児、児童への指導の考え方、方法などを共有する。	20人	幼稚園・小学校教諭

## 平成30年度 九州産業大学教員免許状更新講習実施日及び開設講習一覧

[選択領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
8月22日(水)	14021 ②1 租税法と社会の課題(医療制度と事業承継問題を中心として)	前半は、租税(税金)の賦課・徴収の基本原則である「租税法律主義」について、具体的な税務訴訟(ホステス源泉徴収事件、武富士事件)の事例を取り上げて、どのような観点から裁判所の判断が行われているかを考えることにしたい。後半は、社会保障、特に医療保険制度の展開と租税制度の関係を米国に例をとり概観する。そして、地方の雇用問題と関係の深い事業承継問題と相続税について議論し、租税と社会問題との関係を議論したい。	30人	小・中・高等学校教諭(社会科系教育に関心のある教諭)
	14022 ②2 快適で健康的な居住環境を構築する技術	講習では、ICTやプログラミングを活用した学びを体験する。教材は、数理を使い、快適で健康的な居住環境をデザインする技術で、身近な事例から内容を見出す。その内容は、「お湯を沸かすときの電力利用状況把握と省エネの工夫」「壁の材料と室内の結露防止の工夫」「緑地の表面温度と気候や風土を活かす工夫」等を予定している。問題発見、課題設定から、構想・設計計画・手順の具現化、結果の評価、改善や修正までの一連の課題解決を、ICTやプログラミングを活用しながら、仮想的に体験する。	30人	小・中・高等学校教諭(技術・家庭・情報・生活・工業に関心のある教諭)
	14023 ②3 江戸～近代の日中韓の漢詩文の交流	本講習では、朝鮮通信使で来日した朝鮮の文人と日本各地で彼らを迎えた日本の文人たち、その詩文の交流をみてゆく。また、明治以降、日清両国とも鎖国を解いて直接触れあった文人の交流をみていく。	30人	中・高等学校教諭(国語科系教育に関心のある教諭)
	14024 ②4 図画工作によるワークショップの活用について	この講習は、前半に講義と後半に実習・講習を行う。講義では、児童を対象に想像力を養うことを目的とした学びの空間であるワークショップの内容や意義について考える。実習では、身近にある簡単な材料を使い、創意工夫で児童が喜ぶ作品制作を行う。身近な材料で様々な造形物の表現技法に触れることで、園児や児童の成長に有意義な指導に活用できる考え方を共有する。	20人	幼稚園・小学校教諭

[選択領域] 講習時間 1講習で6時間

講習日	講習の名称	講習の概要	受講人数	主な受講対象者
8月23日(木)	14025 ⑤ 経済学を通して世界を見つめる	本講習では、ミクロ経済学の初歩的な知識を紹介し、それを用いることで現実世界のどのような事象を説明できるか、どのように教育や他者の支援に活かせるかについて考えていく。講習の前半部分では、初歩的なミクロ経済学のツール、特に「費用・便益」「インセンティブ」の考え方を学ぶ。後半部分では、前半部分で学習した内容を利用し、実際に日本国内で起きているNEET・引きこもり等の若者の問題や、他者を支援する方法、「日本人らしさ」とは何かなどについて考えていく。	30人	小・中・高等学校教諭(社会系教科及び数学科教育に関心のある教諭)
	14026 ⑥ ものづくり教育と理科実験	近年、生徒が興味を持ち、主体的に取り組むことができ、また考える力を育てることのできる体験型のものづくり教育が教育現場に積極的に取り入れられている。そこで本講習では「ロボットを動かす」、「割り箸とケント紙で作る紙飛行機」、「理科実験」などに関する講習を行う。	40人	小・中・高等学校教諭(理科・工作・技術・工業・ものづくりに関心のある教諭)
	14027 ⑦ 自分も相手も大事にする心理教育	明るい学級づくりや子ども達の健やかな成長に、自分も相手も大事にできることは重要である。しかし、いじめなどに見られるように現実には難しく、また、「自分も相手も大事に」と説諭しても届きにくい。本講習では、ワーク中心に楽しみながら、自分も相手も大事にすることを体験的に学ぶ場を提供する。	25人	小・中・高等学校教諭、養護教諭
	14028 ⑧ 相談援助の技法と実際	発達上の気がかりに対する支援について、子どもへの直接的アプローチ、保護者等に対する間接的アプローチを取り上げ、支援を行う際の具体的な方法や技術について解説する。具体的な、臨床事例等を例に、技法を学ぶ演習も実施する。	30人	幼稚園・小学校教諭
	14029 ⑨ 絵画表現—人物	この講習は、講義と実技講習、実技試験、作品の講評と採点、筆記試験の順で行う。講義では美術作品における内面表現という観点で作品を提示し、考察する内容で行う。実技講習では人物表現(着彩/デッサン選択可)をテーマに、人物の生き生きとした表情や形、単なる対象の再現にとどまらない「表現の力や楽しさ」を知ってもらう目的で授業を行う。実技試験では、人物をデッサン又は色彩表現で制作し、作品の講評と採点を行う。多様な画材や表現技法に触れることで今後の児童の指導上のテクニックを共有する。	20人	幼稚園・小学校教諭

(注1) 選択必修領域の②、選択領域の⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕以外は、平成29年度に開設した講習と同一内容です。平成29年度に当該講習に合格された方は、平成30年度に当該講習を受講・履修されても教員免許状の更新に必要な選択必修領域(6時間)、選択領域(18時間)に加算されません。また、平成28年度以前に合格された方は、本学の教務部にお問い合わせください。

(注2) 選択領域の②⑩⑪⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕の受講対象者は、幼稚園・小学校教諭に限定しております。

(注3) 選択領域の⑱の受講対象者は、幼稚園教諭に限定しております。

(注4) 詳細なシラバスは、Kuas System 2018 福岡グループ教員免許状更新講習管理システムにアクセスし、MENU(講習科目一覧)から検索の上、ご確認ください。